

沼津市市制 100 周年記念市民提案事業概要

【一般団体】

事業名称	沼津市市制百周年記念 大平城案内看板設置、石仏の里大平パンフレット作成事業
団体名	大平郷土史研究会
内容	<p>戦国時代大平は、駿河国と伊豆国の国境の地であり城や砦などが築かれていた。</p> <p>永禄 12 年（1569 年）今川氏真が北条氏政の軍に守られ掛川城から脱出した先が、いままでは戸倉城とされていたが、最近では大平城が定説となっていることから、市制 100 周年を記念し、沼津の歴史を振り返るための案内をする。</p> <p>また、大平は「石仏の里」として調査報告があることから、どのように住民が石仏を守ってきたか案内し、沼津の歴史に触れていただく。</p> <p>市制 100 周年を記念し、上記内容を記入した案内看板を設置して、小学生の野外学習、中学生の総合的な学習で地域の歴史を知ることや、市民の皆様は大平城の歴史を案内する。</p> <p>また、14 年前から継続している「史跡巡りウォーキング」において、参加した方に 100 年前の石仏に関わる行事等を分かりやすく案内したパンフレットを配布することで、どのように住民が石仏を守ってきたか案内する。</p> <p>イベントの内容 大平には約 250 体を数える石仏や、約 40 社の神社があります。それらの一部の史跡歩いて巡ります。</p> <p>日時 11 月 5 日（日）9 時～12 時</p> <p>定員 30 人（先着順）</p> <p>持ち物 飲み物</p> <p>申込方法 10 月 22 日（日）電話または、住所、氏名、年齢を明記してファクスで</p> <p>※雨天の場合は、大平地区センターで講話を行います</p> <p>申込 大平地区センター 電話、ファクス 055-934-3980</p>
問合せ先	電 話：055-934-3980 メール：htsukigahora@ozzio.jp